

<シェリル・メイナー大佐の2021年2月28日のビデオメッセージ（要約）>

ある夏、友人に誘われてピクニックに出かけ、夕方に野原で花火をすることになりました。小型トラックの荷台に花火を山のように積んで来た人がいたので、みんなで思い思いの花火をして楽しみました。しかし、ロケット花火がトラックの荷台に飛び込んで誘爆し、そこから飛び出した花火が野原に燃え広がってしまいました。慌てて草を踏みつけて火を消そうとしましたが、靴の底が溶けてしまう始末でした。わたしたちは今年、神様の火によって清められるというテーマで学んでいます。荒野に導かれたイスラエルの民が初めて幕屋を立てた時「主の御前から炎が出て、祭壇の飢えの焼き尽くす献げ物と脂肪とをなめ尽くした」とレビ9:23とあります。また、エルサレムに神殿が立てられた時、献堂式で「ソロモンが祈り終わると、天から火が降って、焼き尽くす献げ物といけにえをひとなめにし、主の栄光が神殿に満ちた」と歴代誌下7:2にあります。神の炎を見た人々はそこにひざまずきました。それは、私が経験した花火などとは比較にならないほど力強い炎です。残念なことに、幕屋に灯された炎は、イスラエルの民が神から離れた時、消え去ってしまいました。しかし、十字架にかかり復活されたイエス・キリストが私たちにくださる聖霊の炎は、決して消えることはありません。バプテスマのヨハネはイエスについて「聖霊と火であなたたちに洗礼をお授けになる」とマタイ3:11で言っています。イエスが復活した後、弟子たちがエルサレムの二階座敷に集まって祈っていると、聖霊が燃える炎となって弟子たちに降りました。それが聖霊降臨の出来事です。あなたがイエスを救い主と信じる時、聖霊があなたの心に宿ってくださいます。それは神様があなたに降して下さった炎なのです。信仰の歩みの中で、自分が神様から離れて熱意が消えたように感じる時があるかもしれません。しかし、私たちは自分の努力で炎を作り出すことはできません。自分で作り出した炎は偽りの炎であり、それは決して満足感を与えることができません。ただ私たちが誠実に謙遜に祈り求める時のみ、神様は炎を私たちに降して下さいます。どうか神様の御心にお従いし、あなた自身を神様に委ねてください。そうするなら神様は喜んで炎をあなたのうちに燃やして下さいます。神は私たちの願いや期待をはるかに超えて応えてくださる方です。どうか、ありのままのあなたを神様に差し出し、神を求め、神様の炎を受け取っていただきたいのです。